内容解説資料

新課程　国語教科書　対応

『現代の国語』『高等学校　現代の国語』『新編　現代の国語』『言語文化』『高等学校　言語文化』『新編　言語文化』

『観点別評価集計例ファイル（Excel 形式）』のご案内

新学習指導要領では，観点別学習状況の評価の観点が「知識・技能」，「思考・判断・表現」，「主体的に学習に取り組む態度」の 3 観点に整理されました。この 3 観点について，教科書やシラバスと合わせてご利用いただける**『観点別評価集計例ファイル（Excel 形式）』**をご用意いたします。

↓シラバス（例：『現代の国語』）

読み深める

題材名	目標	評価規準		言語活動
書けない日々	言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解することができる。	知識・技能	言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。［(1)ア］	文章中の表現について、文章の論理の展開を踏まえて説明する。
	文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができる。	思考・判断・表現	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。［C(1)ア］	
	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	主体的に学習に取り組む態度	文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。	

『観点別評価集計例ファイル（Excel 形式）』

※ファイルの画像はイメージです。

一学期　活動評価

観点		知識・技能			思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			集計		
		評価			評価			評価			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		題材①	題材②	題材③	題材①	題材②	題材③	題材①	題材②	題材③			
領域		読む	話す・聞く	書く	読む	話す・聞く	書く	読む	話す・聞く	書く			
1	生徒　01	A	A	A	A	A	A	B	B	A	A	A	B
2	生徒　02	C	B	C	B	A	B	B	A	C	C	B	B
3	生徒　03	C	C	B	A	A	B	B	A	A	C	A	A
4	生徒　04	B	A	A	B	C	C	A	A	B	A	C	A
5	生徒　05	A	C	B	B	B	A	A	B	C	B	B	B
6	生徒　06	C	C	B	C	C	B	B	C	C	C	C	C
7	生徒　07	B	C	A	A	B	B	C	C	A	B	B	B
8	生徒　08	B	C	C	A	B	A	A	B	B	C	A	B
9	生徒　09	B	A	A	A	A	B	A	C	B	A	A	B
10	生徒　10	C	C	A	C	C	B	C	B	B	B	C	B

学期末・年度末・活動評価・試験評価など、項目ごとに整理・集計も可能です。

年度末　総括評価

	5	4	3	2	1
評定ごとの人数	4	10	20	5	1

↓重み付け

		2	1		1	2					
		試験評価			活動評価			総合評価			評定
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
1	生徒　01	C	C		A	A	B	B	B	B	3
2	生徒　02	A	C		C	B	B	B	B	B	3
3	生徒　03	B	B		C	A	A	B	A	A	5
4	生徒　04	B	B		A	C	A	B	C	A	3
5	生徒　05	C	A		B	B	B	C	B	B	2
6	生徒　06	C	B		C	C	C	C	C	C	1
7	生徒　07	B	C		B	B	B	B	B	B	3
8	生徒　08	B	B		C	A	B	B	A	B	4
9	生徒　09	A	B		A	A	B	A	A	B	5
10	生徒　10	B	A		B	C	B	B	B	B	3